



同じ仙台に暮らす

「誰か」の想いに

耳を傾ける。

—被災地を想う／被災地から考える—

# 「RE：プロジェクト」 記録展

2013年2月19日（火）—3月15日（金）

仙台市役所 1階ギャラリーホール

「  
こ  
こ  
か  
ら  
」  
の  
想  
い  
や  
言  
葉  
に  
触  
れ  
る  
。

東日本大震災を受けて、

被災した地域の記憶をつないでいくことを目的として立ち上げられた「RE：プロジェクト」。

今年度は、被災地のかつての姿を暮らしてきた方々が語る言葉から探り、

「ここはどういう場所だったのか」

「どのような暮らしがあったのか」を記録した『RE：プロジェクト通信』の発行を、

昨年度に引き続いて行いました。

また、震災以降の暮らしを考える座談会「想う／考える／おしゃべりする会」、

地域の記憶を形として残す「オモイデゴハン」を企画し、

これまでの暮らしの中で私たちが大事にしてきたモノ／大切にしてきたコトについて、

市民の皆さんとともに考え、言葉や形にする場も設けてきました。

この記録展では、そうした活動をご紹介しますとともに、

「RE：プロジェクト」を通して出会った方々の想いを、

市民の皆さんと共有したいと考えています。

ここに登場するのは、同じ仙台に暮らす「誰か」の想いです。

震災から2年を迎える今、

私たちの心に語りかけてくる言葉がまだまだあります。

どうぞ耳を傾けてみてください。

#### \*『RE：プロジェクト通信』について

毎号一つの地域を取り上げ、そこにお住まいだった方々からお話をうかがい、かつての地域の姿を振り返るフリーペーパーです。

第0号〈創刊号〉／第1号〈若林区荒浜〉／第2号〈若林区藤塚〉／第3号〈若林区三本塚〉／第4号〈若林区井土〉

第5号〈若林区二本木〉／第6号〈宮城野区中野字高松〉／第7号〈宮城野区蒲生字町〉／第8号〈若林区荒井字笹屋敷〉※予定

◎会場にて配布しております。ぜひお手に取ってご覧ください。

会場 仙台市役所 1階ギャラリーホール（宮城県仙台市青葉区国分町3丁目7-1）

会期 2013年2月19日（火）－3月15日（金）のうちの平日

時間 9時－17時

主催 仙台市  
公益財団法人仙台市市民文化事業団

お問い合わせ 公益財団法人仙台市市民文化事業団 事業課  
電話：022-301-7405 ファックス：022-727-1874 メール：info@sendaicf.jp

◎日々の活動はこちらから→「RE：プロジェクト」制作日誌 <http://re-project.sblo.jp/>